



「防災体験給食」を実施します

～命を守るローリングストック～

全国各地で大規模な災害が頻発している昨今、災害時の食の問題は重要です。阪神・淡路大震災をきっかけに、防災教育も進められているなか、公助に頼った食の支援では、量的・質的に被災者のニーズに応えることは難しく、適切な対応には、公助と自助が欠かせないことが指摘されています。

養父市では、毎年、防災の日である9月1日と阪神・淡路大震災が発生した1月17日を基準に市内の小学5年生を対象として、「防災体験給食」を実施しています。

栄養教諭による防災についての授業後、非常食（アルファ化米）を調理し、食べる体験をすることで、命をつなぐため「災害時の食」の備えの重要性を知り、災害時においても病気をせず健康に過ごすための食事の大切さを知る機会とします。



高柳小学校 防災体験給食（2024年8月30日）

- 1 日程、場所、対象 各学校により下記日程で実施（下記以外の学校は実施済み）
 - ・1月14日（火） 八鹿小学校 5年生 37人
（養父市八鹿町八鹿 1045-4 電話 079-662-2185）
 - ・1月16日（木） 建屋小学校 5年生 7人
（養父市建屋 1048 電話 079-666-0240）
 - ・1月17日（金） 大屋小学校 5年生 21人
（養父市大屋町山路 110 電話 079-669-0016）
 - ・1月22日（水） 伊佐小学校 5年生 12人
（養父市八鹿町浅間 1257 電話 079-662-2087）
 - ・2月4日（火） 養父小学校 5年生 11人
（養父市養父市場 153 電話 079-665-0300）
- 2 時間 いずれも午前11時20分頃から午後0時30分頃
- 3 内容 防災についての授業を受けた後、非常食（アルファ化米）を調理し、授業当日の給食の「ご飯」として食べる体験をする。
（熱湯を注ぎ、20分程度待つ。その間に給食の準備をする。出来上がるころに食べ始める。）
※いずれの小学校も取材対応可能ですが、事前に学校に連絡をお願いします。

【問合せ】

養父市教育委員会 養父市学校給食センター
課長 藤盛 瑞穂 担当者 羽瀧 彩、奥山 真裕美
電話 079-664-1801